

## VI. 受驗年齡制限



## 1 基本的年齢制限

基本的年齢制限は下表のとおりであり、わずかに緩和されている。

受験可能年齢の上限	県市数(前年度)
制限なし	15県市(13)
51歳～58歳	1県市(0)
41歳～50歳	14県市(16)
36歳～40歳	32県市(32)
30歳～35歳	4県市(4)

(注) 年齢は平成22年度末時点

## 2 基本的年齢制限の緩和

### ○ 特定校種・教科についての受験年齢制限の緩和

特定の校種又は教科の受験者に対し、基本的年齢制限を緩和している県市は9県市。

### ○ 教職経験者に対する受験年齢制限の緩和

正規教員経験者 28県市 (前年度26県市)

常勤講師経験者 17県市 (前年度15県市)

非常勤講師経験者 8県市 (前年度 9県市)

### ○ その他の要件による受験年齢制限の緩和

民間企業等経験者 18県市 (前年度18県市)

国際貢献活動経験者 4県市 (前年度 3県市)

その他 14県市 (前年度 9県市)

(1) 基本的年齢制限

県市名	受験可能な年齢の上限					昨年度からの変更	
	制限なし	51～58歳	41～50歳	36～40歳	30～35歳		満年齢（以下）
1 北海道				○		39	
2 青森県			○			50	
3 岩手県			○			44	
4 宮城県	○						
5 秋田県					○	35	○
6 山形県	○						
7 福島県			○			44	
8 茨城県				○		39	
9 栃木県				○		39	
10 群馬県				○		39	
11 埼玉県			○			50	
12 千葉県				○		40	
13 東京都				○		39	
14 神奈川県				○		39	
15 新潟県	○			—			○
16 富山県	○						
17 石川県			○			49	
18 福井県	○						
19 山梨県				○		39	
20 長野県	○						
21 岐阜県			○			45	
22 静岡県	○						
23 愛知県	○		—				○
24 三重県				○		39	
25 滋賀県				○		39	
26 京都府			○			49	
27 大阪府			○			45	
28 兵庫県			○			45	
29 奈良県				○		39	
30 和歌山県	○						
31 鳥取県			○			49	
32 島根県			○			44	
33 岡山県				○		39	
34 広島県				○		39	
35 山口県					○	34	
36 徳島県				○		39	
37 香川県				○		39	
38 愛媛県				○		39	
39 高知県				○		39	
40 福岡県					○	35	
41 佐賀県				○		39	
42 長崎県				○		39	
43 熊本県				○		39	
44 大分県				○		40	
45 宮崎県				○		40	
46 鹿児島県				○		40	
47 沖縄県					○	35	

県市名	受験可能な年齢の上限					昨年度からの変更	
	制限なし	51～58歳	41～50歳	36～40歳	30～35歳		満年齢（以下）
48 札幌市				○		39	
49 仙台市	○						
50 さいたま市		○	—			58	○
51 千葉市				○		40	
52 川崎市				○		39	
53 横浜市	○						
54 相模原市				○		39	
55 新潟市	○						
56 静岡市	○						
57 浜松市	○						
58 名古屋市			○			49	
59 京都市			○			47	
60 大阪市			○			45	
61 堺市	○						
62 神戸市				○		39	
63 岡山市				○		39	
64 広島市				○		39	
65 北九州市				○		40	
66 福岡市				○		40	
合計	15 (13)	1 (0)	14 (16)	32 (32)	4 (4)	—	4 (3)
		51 (52)					

(注) 1 ( )内は前年度の数値である。

2 年齢は平成22年度末時点

※昨年度から変更のあった県市

県市名	受験可能な志願者の満年齢（以下） 〈平成22年度末時点〉
秋田県(小学校)	32 → 35
新潟県	39 → 59
愛知県	45 → 59
さいたま市	50 → 58

(2) 特定の校種・教科についての受験年齢制限の緩和

県市名	校種・教科	受験可能な志願者の満年齢(以下) 〈平成22年度末時点〉	基本的年齢制限
北海道 札幌市	高等学校	49	39
	特別支援学校(自立活動)	49	39
秋田県	特別支援学校・高(理療)	49	35
山梨県	特別支援学校(盲)・理療科	49	39
岡山県 岡山市	高等学校(工業・看護)	44	39
山口県	高等学校(工業・商業・水産)	39	34
高知県	中学校(技術)	49	39
	高等学校(工業・水産・商業)	49	39
福岡県	高等学校(工業(機械))	40	35

### (3) 教職経験者に対する受験年齢制限の緩和

#### ①正規教員経験者(28県市)

県市名	受験可能な 志願者の 満年齢の上限 (平成22年度 末時点)	基本的 年齢 制限	一部 試験免除		特別選考	
			有	無	有	無
青森県	59	50	○			○
秋田県	49	35	○			○
福島県	49	44		○	○	
茨城県	59	39	○			○
栃木県	44	39		○	○	
埼玉県	59	50		○	○	
千葉県 千葉市	59	40	○			○
東京都	59	39	○			○
神奈川県	59	39		○	○	
三重県	59	39		○	○	
滋賀県	44	39	○			○
奈良県	44	39		○	○	
島根県	54	44	○			○
山口県	44	34	○			○
徳島県	49	39		○	○	
香川県	49	39		○	○	
愛媛県	59	39		○		○
福岡県	45	35	○			○
佐賀県	59	39	○			○
大分県	45	40		○		○
沖縄県	40	35	○			○
川崎市	59	39		○	○	
相模原市	59	39		○	○	
京都市	54	47	○			○
大阪市	59	45	○			○
神戸市	49	39	○			○
北九州市	45	40		○	○	

#### ②常勤講師経験者(17県市)

県市名	受験可能な 志願者の 満年齢の上限 (平成22年度 末時点)	基本的 年齢 制限	一部 試験免除		特別選考	
			有	無	有	無
埼玉県	59	50		○	○	
千葉県 千葉市	59	40	○			○
東京都	59	39	○			○
神奈川県	59	39		○	○	
三重県	59	39		○	○	
大阪府	59	45	○			○
奈良県	44	39		○		○
島根県	54	44	○			○
徳島県	49	39		○	○	
福岡県	45	35	○			○
川崎市	59	39		○	○	
相模原市	59	39		○	○	
京都市	54	47	○			○
大阪市	59	45	○			○
神戸市	49	39	○			○
北九州市	45	40		○	○	

#### ③非常勤講師経験者(8県市)

県市名	受験可能な 志願者の 満年齢の上限 (平成22年度 末時点)	基本的 年齢 制限	一部 試験免除		特別選考	
			有	無	有	無
千葉県 千葉市	59	40	○			○
東京都	59	39		○		○
福岡県	45	35	○			○
川崎市	59	39		○	○	
大阪市	59	45	○			○
神戸市	49	39	○			○
北九州市	45	40		○	○	

※ 現に他都道府県・指定都市の国公立学校で正規の教諭、養護教諭等の職にある者を含む。

(4) その他の要件による受験年齢制限の緩和

①民間企業等経験者(18県市)

県市名	受験可能な 志願者の 満年齢の上限 <平成22年度 末時点>	基本的 年齢 制限	一部 試験免除		特別選考	
			有	無	有	無
栃木県	44	39		○	○	
群馬県	49	39		○	○	
東京都	59	39	○			○
神奈川県	59	39		○	○	
三重県	59	39		○	○	
奈良県	49	39		○	○	
山口県	39	34		○	○	
徳島県	49	39		○	○	
香川県	49	39		○	○	
高知県	49	39		○	○	
佐賀県	59	39		○	○	
長崎県	44	39		○	○	
大分県	49	40		○	○	
宮崎県	59	40		○	○	
沖縄県	40	35	○			○
川崎市	59	39		○	○	
相模原市	59	39		○	○	
神戸市	49	39	○			○

②国際貢献活動経験者(4県市)

県市名	受験可能な 志願者の 満年齢の上限 <平成22年度 末時点>	基本的 年齢 制限	一部 試験免除		特別選考	
			有	無	有	無
神奈川県	59	39		○	○	
川崎市	59	39		○	○	
相模原市	59	39		○	○	
神戸市	49	39	○			○

③その他(14県市)

県市名	受験可能な 志願者の 満年齢の上限 <平成22年度 末時点>	基本的 年齢 制限	一部 試験免除		特別選考	
			有	無	有	無
秋田県	49	35		○		○
特別支援学校教諭等志願者で、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、自立教科等免許状(理療)の有資格者						
千葉県 千葉市	59	40	○			○
看護師経験者(養護教諭特別選考)、看護師・保健師・助産師・看護師養成機関の専任教員経験者(看護科教諭特別選考)						
神奈川県	59	39		○	○	
スポーツ芸術実績者、県外人材特別選考						
大阪府	59	45	○			○
社会人経験者対象の選考(特別免許状の授与を前提とした選考)						
奈良県	40	39	○			○
年度の第一次試験免除の通知を受けた者で、昨年度と同一の校種、教科(科目)等に出願した場合。						
山口県	39	34		○	○	
医療科教諭特別選考						
福岡県	40	35	○			○
前年度の第一次試験合格者が、前年度と同一の試験区分、教科・科目で受験する場合						
佐賀県	59	39		○	○	
スポーツ・芸術特別選考						
長崎県	44	39			○	
スポーツ指導者特別採用選考						
宮崎県	59	40		○	○	
スポーツ・芸術の分野において特に秀でた技能・実績を有する人/理療免許所有者/身体に障がいのある人						
沖縄県	37	35	○			○
本県国公立学校(幼稚園、大学除く)で臨任または非常勤講師として通算5年以上勤務した者						
相模原市	59	39		○	○	
スポーツ芸術実績者、県外人材特別選考						
大阪市	59	45	○			○
前年度第1次選考で「合格」と判定され、第2次選考で「不合格」と判定された人。一般選考の受験資格を満たす必要がある。						

